

礼拝プログラム □主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 創2:20-24 …… 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
- \*賛美 …… 103番
- \*交読文 …… 56番
- \*使徒信条 …… 会衆一同
- \*頌栄 …… 107番
- 礼拝のための祈り …… 1部:渡辺和歌子 働き人 2部:小林美之 働き人
- 賛美 …… 105番
- 聖餐式 …… 281番
- メッセージ …… 栄光のみどり児を委ねられた夫婦の成り立ち(マタイ1:18-25)
- 御言葉を適用する祈り …… 会衆一同
- 賛美 …… 106番
- 献金感謝の祈り …… パスター
- 報告と歓迎 ……
- \*主の祈り …… 会衆一同
- \*祝祷 …… パスター

祈禱課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

だから\_\_\_は、神に選ばれた者、聖なる、愛されている者であるから、あわれみの心、慈愛、謙そん、柔和、寛容を身に着けなさい。互に忍びあい、もし互に責むべきことがあれば、ゆるし合いなさい。主も\_\_\_をゆるして下さったのだから、そのように、\_\_\_もゆるし合いなさい。これらいつさいのものの上に、愛を加えなさい。愛は、すべてを完全に結ぶ帯である。キリストの平和が、\_\_\_の心を支配するようにしなさい。\_\_\_が召されて一体となったのは、このためでもある。いつも感謝していなさい。キリストの言葉を、\_\_\_のうちに豊かに宿らせなさい。そして、知恵をつくして互に教えまた訓戒し、詩とさんびと霊の歌とによって、感謝して心から神をほめたたえなさい。そして、\_\_\_のすることはすべて、言葉によるとわざによるとを問わず、いつさい主イエスの名によってなしなさい。(コロサイ3:12-17)

クリスマスが近づくと、世間は華やいで来るが、クリスマスの主人公であるイエス様の誕生の次第と、それに関わった人達の成り立ち、あまり華やいだものではなかった。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ…一瞬でロザンデしまえるこの一文の陰に、実はイエス様の母マリヤとその夫ヨセフの、想像を超えた試練と苦悩の思い出が、そして、信仰の高貴さと、信仰により勝利した栄光の思い出がまつまっている。

乙女マリヤは、優しい信仰者の夫・ヨセフとの結婚が決まっていた、貧しいながらも、ささやかな幸せを胸に膨らませながら、婚約の期間を過ごしていた。そんなある日、突然御使いが現れ、告げられる。これからあなたは身籠り、男の子を生む。しかもその子は永遠に支配する王である、と。(ルカ1:26-38)結婚を控えている微妙な時期に、子を身籠る事は、世間からの追求もさる事ながら、何より、愛するヨセフがどんな反応をするか、大いに懸念される所だ。律法に従えば、結婚前に姦淫を犯した女は石打、それを免れても、ヨセフに見放されるなら、姦淫の子持ちの女として再婚も叶わず苦しい人生が待っているだろう。「神にとって不可能な事は一つ無い…」彼女は、この僅かな御使いとのやり取りで、大胆な決心をする。「お言葉どおり、この身に成りますように…。」彼女は、自分の都合、自分の善悪は全て降ろし、ただ、神のことばを優先したのだ。結婚も、夫も、世間も、将来も、全部、主にゆだねて。夫ヨセフはどうだったか。

婚約者マリヤは、自分の知らぬ間に身籠っている。男性なら、非常に怒り、悩み、落ち込む所である。ねたみに駆られて、石打の求刑も出来ただろうし、払った花嫁代を全額返済してもらい、公に離縁して、別の女性との結婚を一からやり直す事もできたろう。しかし、彼が選んだのは、ひそかな離縁だった。ヨセフは、彼女を愛した故に苦しんだが、真実であろうとした。それで、ひそかな離縁を選択したのだ。そうこう思い悩んでいる所に、御使いが現れる。「ダビデの子ヨセフよ、心配しないでマリヤを妻として迎えるがよい。その胎内に宿っているものは聖霊によるのである。彼女は男の子を産むであろう。その名をイエスと名づけなさい。彼は、おのれの民をそのもろもろの罪から救う者となるからである。」(マタイ1:20-21)ヨセフもまた、主の御言葉に従った。ユダヤ社会から冷ややかに「結婚前に身籠った夫婦」と後ろ指をさされる一生を恐れず、この、自分の血が流れていない特別な子を、守り、養い、育てようと、決心したのだ。

彼ら夫婦はこのような性質、すなわち自分の善悪判断、将来の心配は一切降ろし、ただ主の御言葉に従う性質だったからこそ、救い主キリストの育ての親となる栄誉を勝ち取り、人類全体に救い主を導入したのだ。それに対しアダムとエバ夫婦は、御言葉ではなく自分の感覚を優先し、子々孫々に呪いを残してしまった。妻は、主でも夫でもなく、蛇(サタン)の言う事に耳を傾け、従う。さらには夫を操って過ちに陥れる。夫も自分の過ちを棚に上げ、妻のせいにして突き放す。これが、いさかいと争いに満ちた呪いの生き方である。主にある夫婦のスタンダードは、次のものである。

『妻たる者(ギユネー:成人女性)よ、(自身の)夫に仕えなさい。それが、主にある者にふさわしいことである。』(コロ3:18) 夫婦への命令は、新約に3箇所出てくるが、いずれも「妻」に対する命令から初まり(エペソ5章、コロサイ3章、1ペテロ3章)、いずれも「夫(アネア:成人男性、将来の夫)」に従いなさい、という点で、夫より先に命じられている。従うとはフォーボタツソー、軍隊用語で、自分を下位に置き、服従させる事だ。これは女性差別以前の話で、主が創造の初め以来定められた権威の順序であり、従うなら幸いを得る。

では、男性は得なのか?得というより、男性のほうが責任重大である。エバの失敗に対し主はアダムを責められ、サラの失敗に対し主はアブラハムを責められた。『夫たる者よ、妻を「愛し(アガパオー:命よりも大切に)」なさい。「つらくあたって(ピクラノー:苦々しい思いにさせて)」はいけなさい。』(コロサイ3:19)

男性は、女性を愛する事、それも、自分の命より大切にすることが、命じられている。女性は男性の保護下にあつてこそ、安心できるものであり、男性は、女性に敬われてこそ、力を得るものである。

このようにしない夫婦は、アダムとエバのように、自分自身に、そして子々孫々に呪いをもたらしてしまう。しかし、マリヤとヨセフのように、主の言葉に従順し、夫は妻を責めたりせず守り、妻は夫がたとえ「今晚エジプトに逃げよう」と言ってもそれに従順する程であるなら、より多く任せられ、尊い命を任されるようになる。マリヤとヨセフのように、素晴らしい男女となり、素晴らしい結婚生活が出来る皆さんでありますように!

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報

### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → [youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](http://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)

#### 日曜礼拝

1部礼拝 10:30 賛美 11:00 礼拝  
食事/フェローシップ 12:00～  
2部礼拝(韓国語通訳有) 14:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター：林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



YouTube

